

USB LED CONTROLLER

JUSB-LED01 JUSB-LED02

取扱説明書

LED コントローラーをご使用前に

ご使用される前にこの「取扱説明書」をお読みのうえ正しくお使いください。

1. 使用上の注意

警告

次の注意事項を守らないと、感電、火災などの重大な事故の原因となります。

- 装置に水を掛ける環境や、装置に水が掛かるような状況での使用はしないでください。
ショート、感電の原因となります。
- 引火の恐れがある場所、ほこりの多い場所、塗料や油等が本体に入り込む様な場所での使用はしないでください。
異常動作や発火の原因となります。
- 異物や金属等が機器内部に入る恐れのある状況での使用はしないでください。
異常動作や発火の原因となります。
- 本体を分解しないで下さい。
故障の原因となります。

注意

次の注意事項を守らないとけがや、物損事故の原因となることがあります。

- ノイズなどに弱い機器の近くで使用しないでください。
それらの機器が誤動作することがあります。
- 不安定な設置方法をしないでください。
破損、けがの原因となることがあります。

万一、異常や故障にお気づきの時は使用を中止し販売店にご連絡ください。

そのまま使用しますと故障の範囲が大きくなり、不慮の事故につながる可能性があります。

目次

- 1 使用上の注意
- 2 付属品
- 3 定格仕様
- 4 接続/操作方法
- 5 付属ソフト
- 6 異常時の処理

2. 付属品

- (1) USB TYPE B オス / USB TYPE A オス 1.5m ケーブル
本機と AC アダプターや USB 経由の電源供給に使用します。

ご注意

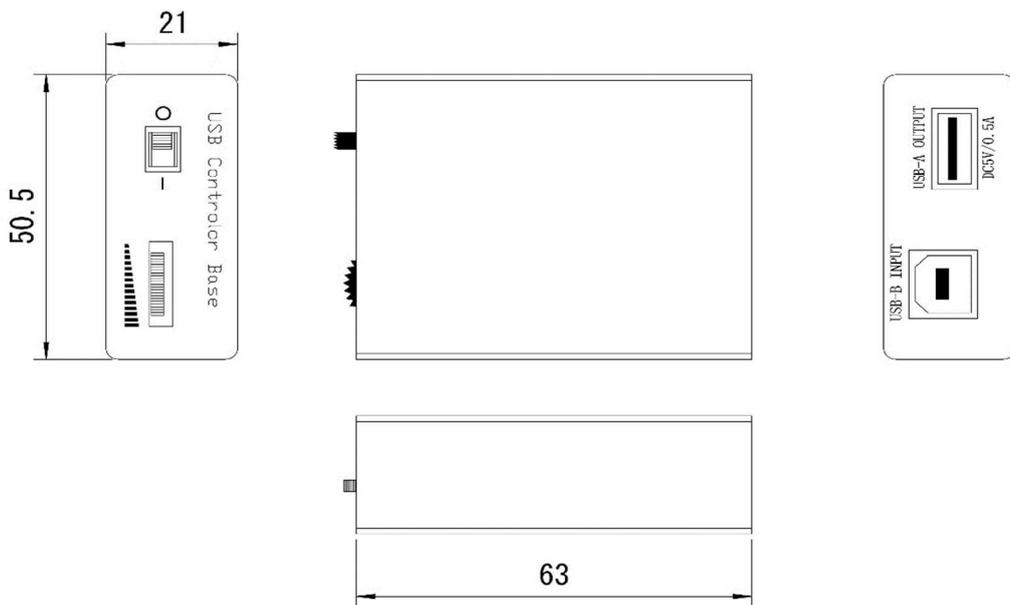
本機電源用の AC アダプター (USB TYPE A メス端子付き) は別売になります。
弊社で御購入の際は「USB 電源 5V AC アダプター」とご指名ください。

他社 AC アダプターをご使用される際は以下の仕様を御選択ください。

- ① 出力端子 : USB TYPE A メス端子付き
- ② 出力仕様 : DC5~5.5V 2A

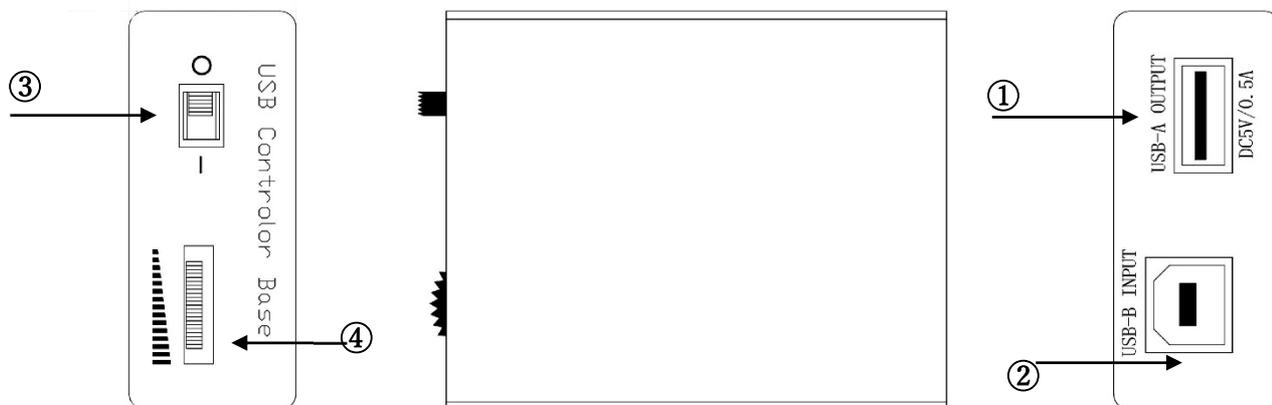
3. 定格仕様

型名	JUSB-LED01	JUSB-LED02
電源	USB 端子へ供給 (DC 5V~5.5V) (別売ACアダプター使用)	USB 端子へ供給 (DC 5V~5.5V) アプリケーション通信併用
消費電力	0.2 W (LED消費電力は含まず)	
LED出力	PWM調光 (約100KHz) 0.5A USB-A	PWM調光 (約140KHz) 0.5A USB-A
USB入力	USB-B	
調光分解能	0~255 階調	
動作温度	0~45°C (但し、8h以上の連続使用は40°C以下)	
動作湿度	20~85% (結露不可)	
寸法	幅 50.5×高 21×奥 63 (突起部分含まず)	
重量	60 g	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品付属のアプリケーションを操作して制御調光する ・本製品付属のコマンド操作で直接調光制御する ・アプリ調光開始~終了以外の動作ではマニュアル調光となる 	



4. 接続/操作方法

接続の準備



- ① USB LED 出力端子
- ② USB 入力：
JUSB-LED01 : 5V DC
JUSB-LED02 : パソコンへ接続
- ③ 電源スイッチ (○ : OFF ー : ON)
- ④ 調光 ダイヤル (マニュアル)

マニュアル調光方法

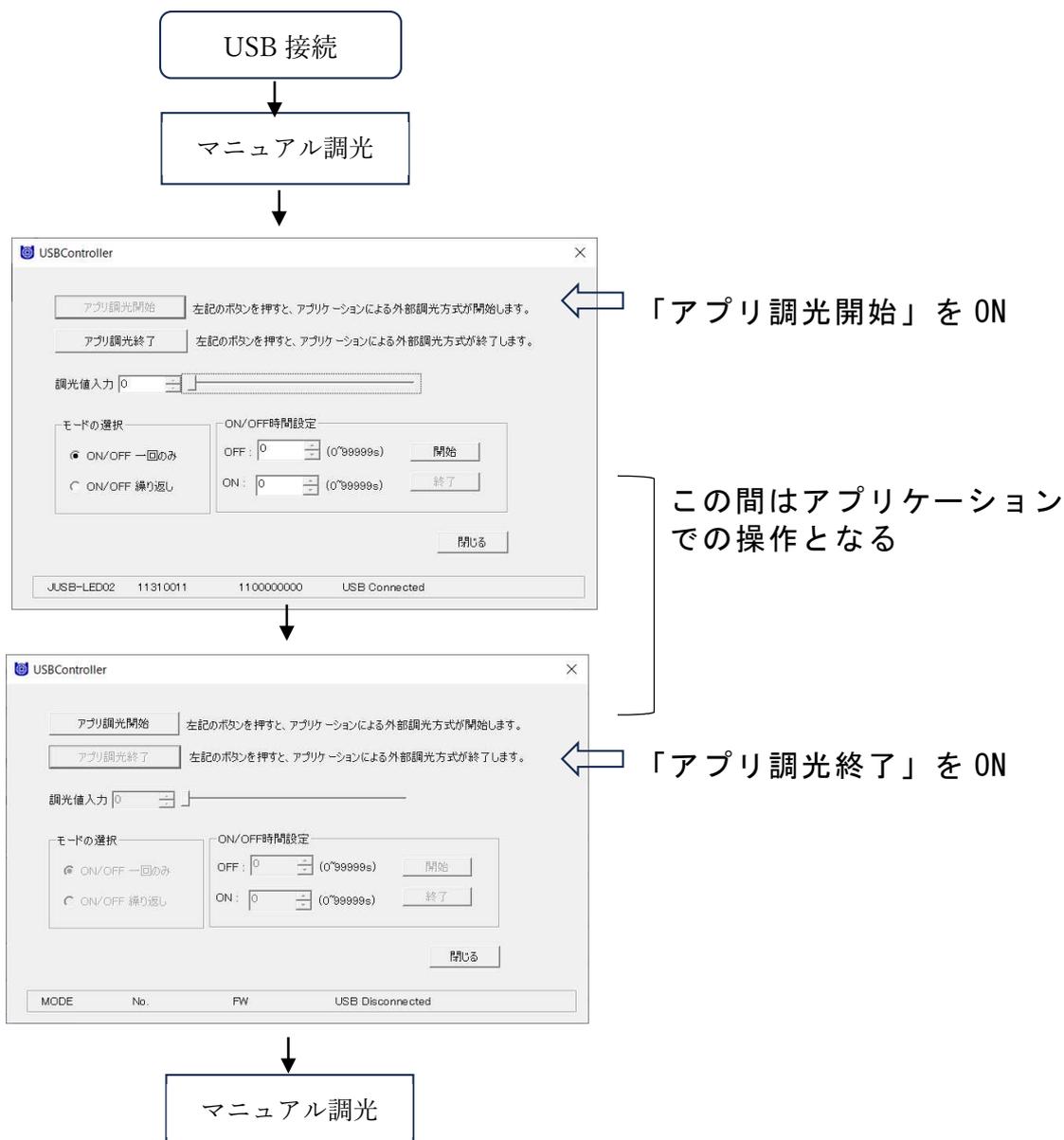
本機を操作して調光する (調光 ダイヤルでの操作)

- (1) ③ 電源スイッチを ー 側 : ON にする
- (2) ④ 調光ダイヤル (マニュアル) を回し必要な明るさに調光する。
- (3) 本機動作の終了は電源スイッチを ○ 側 : OFF にします。

5. 付属ソフト

この項目は JUSB-LED02 製品に適用

5-1. 本機動作接続時の流れ



JUSB-LED02 をパソコンからの制御で調光を行うには以下の付属ソフトが必要となります。

URL https://www.opter.co.jp/?page_id=2521

からダウンロードいただき、USBController.zip の圧縮ファイルを解凍し、「USBController」フォルダ下の各ファイルをご利用ください。

(1) 本機操作アプリケーション : USBController.exe
アプリケーションご使用法は 5-2 項 をご覧ください。

(2) 実行プログラム : PowerByUSB.exe
Windows 下のコマンドプロンプトで実行するプログラムです。
詳細は 5-3 項 をご覧ください。

(3) ファイル説明 : readmer.txt

上記(1)(2)のファイル動作による説明です。

5-2. アプリケーションを使用しての操作 (外部調光方式)

(1) 保存した USBController.exe を立ち上げてください。

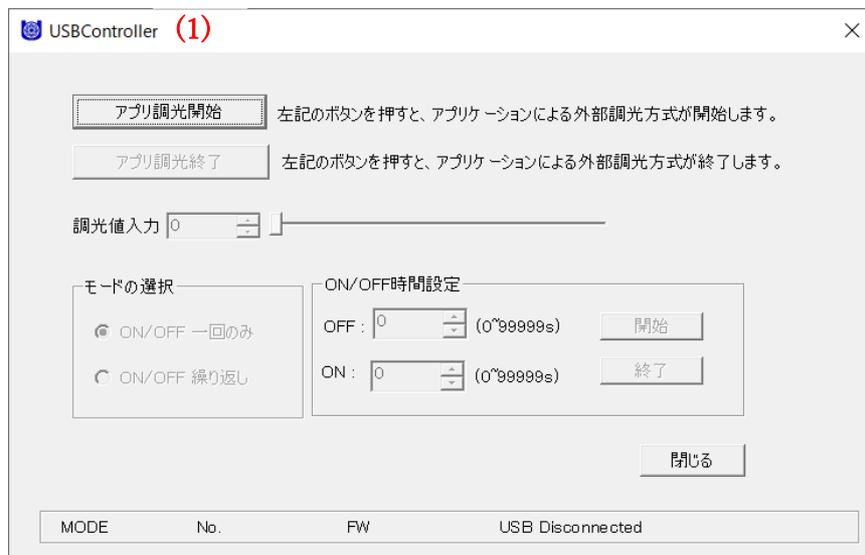
※ ご利用中のセキュリティソフトによっては制限のかかる場合があります。

アプリケーションファイル(USBController.exe)の承認や利用可能の設定を施してください。

※アプリケーションを立ち上げただけでは「アプリ調光」は動作しません。

(マニュアル調光となっています)

「アプリ調光」を行うには(2)以降の操作を行ってください。



(2) 本機の電源スイッチを ON にし、アプリケーション画面の「アプリ調光開始」をクリックします。※クリックすると文字が薄くなります。



(3) 調光操作

「調光値入力」へ数値（0～255）を直接入力、若しくはスライダーを操作することで本機 出力に接続された LED が調光します。

(4) モードの選択（点滅操作）

- ① OFF 時間及び ON 時間 の数値を入力します：0～99999 単位（秒）
- ② (3)の調光値で点灯させる明るさをセットします。
- ③ 「モードの選択」：ON/OFF 一回のみ、若しくは繰り返しを選択し、「開始」ボタンをクリックで点滅操作となります。点滅動作中は「終了」ボタンが濃く表示されます。
- ④ 点滅動作中に「終了」ボタンをクリック することで点滅動作は解除されます。
- ⑤ 点滅動作中に「調光入力」のバーで調光可変や、ON/OFF 時間設定を変えることが可能です。

(5) アプリ調光終了

「アプリ調光終了」ボタンをクリック することでアプリケーションからの操作が解除され本機は手動でのマニュアル調光操作となります。※5-1 参照

(6) アプリの終了

「閉じる」ボタンをクリックでアプリケーション画面が消えます。
本機はマニュアル調光となります。

(7) 本機製品情報

動作中のアプリケーション画面下部へ本機製品の個別情報が表示されます。
左から、製品型名、シリアル番号、ファームウェアバージョン、USB 接続状態
※製品修理や動作不具合の際は、この情報をご提示ください。

5-3. 実行プログラム：PowerByUSB.exe

(1) PowerByUSB.exe の使用方法

Windows 下のコマンドプロンプトで実行させるプログラムです。
Windows のコマンドプロンプトを開いて下記のようにコマンドを実行します。
注) コマンドでの調光動作開始には (2) の手順が必要になります。

¥コマンド名_送信コマンド

※_はスペースの意味

送信コマンドは ASCII コードの 16 進数です。下記表を参照ください。

送信コマンド

コマンド	Header	命令	出力 CH	切替/ 調光値	Footer	説明
内部/外部調光切替	7E 5A	0F	01	00	0D 0A	本機を外部調光にする
内部/外部調光切替	7E 5A	0F	01	01	0D 0A	本機を内部調光にする
調光値出力	7E 5A	02	01	00~FF	0D 0A	調光値を出力する

(2) 内部/外部調光切替（内部：本機のマニュアル調光/外部：コマンド操作での調光）

①コマンドで調光を実行させるには、本機を外部調光設定とする下記の実行を行います。

¥コマンド名_7E 5A 0F 01 00 0D 0A

※このコマンドを一度実行することで本機は外部調光状態を維持します。

②希望する調光値(00~FF)を実行します。※LEDが希望値で点灯します。

¥コマンド名_7E 5A 02 01 ** 0D 0A (** は (00~FF)の値)

※①コマンド実行以降は調光値出力のコマンドのみで調光が可能となります。

③上記の②状態の時、本機を内部調光（マニュアル調光）へ戻すには解除の実行を行います。

¥コマンド名_7E 5A 0F 01 01 0D 0A

(3) 受信コマンド

コマンドプロンプトで送信コマンドを実行すると、結果コードを含む受信コマンドを返します。

受信コマンド

コマンド	Header	命令	結果 コード	出力 CH	切替/ 調光値	Footer	説明
内部/外部調光切替	7E 5A	0F	00	01	00	0D 0A	本機を外部調光にした
内部/外部調光切替	7E 5A	0F	00	01	01	0D 0A	本機を内部調光にした
調光値出力	7E 5A	02	00	01	00~FF	0D 0A	調光値を出力した
エラー受信	7E 5A	00	RS	01	—	0D 0A	エラー受信を参照

エラー受信

コード RS	内容	説明
01	ヘッダーなし	「7E 5A」が「検出されない
02	フッターなし	「0D 0A」が検出されない
03	命令エラー	命令が正しくない
04	チャンネル範囲外 ※04	チャンネル指定が範囲外
05	アドレスエラー ※05	アドレス>0F アドレスが範囲外
06	コマンド形式エラー	送信コマンドの形式が誤り
07	マニュアルによる内部調光方式使用中	内部調光方式使用中に通信を行った場合
08	機能使用不可	本機では機能が使用できない
他	上記以外	予想外のエラー

※04：(チャンネル=CH) 本機には1チャンネルしか存在しません但複数チャンネルの製品と共通化しています

※05：アドレスを設定する製品と共通化しています。本機は未使用です。

6. 異常時の処理

症 状	確 認	処 置
アプリケーションが立ち上がらない	セキュリティの制限が掛かっているか？	ウイルス対策ソフトを無効にして確認ください。 若しくは、アプリファイル名の承認設定などウイルスソフトの対応を行います。
アプリケーションの操作でLEDが点灯しない	本機の電源スイッチがON（一）の位置になっているか？ 本機の調光ダイヤルでLEDの調光操作は出来るか？	電源スイッチをONとする。 本機のダイヤルで調光できる場合、アプリの「アプリ調光開始」ボタンがクリックされていません。クリックしてください。
動作しない	取扱説明書通りの設定をされていても動作しない。	本機を分解しての確認は更なる故障の要因にもなります。 購入先へご連絡ください。

保証規定

1. 本製品を本誌各仕様内でご使用中故障した場合は、ご購入日より1年以内は無償で修理いたします。
2. 故障の原因が下記の場合には、保証期間内でも保証の対象とはなりません。
 - ・使用方法の誤りによる場合。(本誌各指定仕様、注意事項)
 - ・火災、天災、地変等による場合。
 - ・当社以外での修理、改造による場合。
 - ・お買いあげ後の輸送、振動、落下による場合。
3. 故障や事故により生じた二次的な損害については保証対象外となります。



〒177-0045

東京都練馬区石神井台 6 - 2 - 40

TEL 03-6904-6410 FAX 03-5387-4501